

別紙

I. 事業評価総括表（令和2年度）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は間接交付金事業者名	交付金事業に要した経費	交付金充当額	備考
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	泊村有線放送設備管理運営事業	泊 村	23,815,000	21,000,000	

（備考）事業が二つ以上の場合は必要に応じ欄を設けること。

II. 事業評価個表 (令和2年度)

番号	措置名	交付金事業の名称				
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	泊村有線放送設備管理運営事業				
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		泊村				
交付金事業実施場所		泊村一円				
交付金事業の概要		有線放送設備保守委託費一式 (12ヶ月分) 地域住民に対し、行政運営に関する情報の効果的な伝達を図るため、有線放送に係る保守・管理を徹底し、迅速かつ的確な対応ができるようにするため、電源立地地域対策交付金を活用いたします。				
交付金事業に関係する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標		<p>【主要政策・施策】 村内有線放送設備は地域住民への各種行政情報の発信及び緊急時の避難指示や情報伝達手段として欠かせないものであり、村が発信する様々な各種サービスの提供に大きく寄与していることから、徹底した管理運営を実施する。</p> <p>【目標】有線放送設備に係る不具合を過去3カ年の平均件数以下とする (令和2年度) (有線放送設備3カ年平均不具合件数16件≧令和2年度不具合件数 = 100%)</p>				
事業開始年度		令和2年度	事業終了 (予定) 年度		令和2年度	
事業期間の設定理由						
交付金事業の成果目標及び成果実績	成果目標	成果指標		単位	評価年度	令和2年度
	有線放送設備に係る不具合を過去3カ年の平均件数以下とする	有線放送設備 (3カ年平均不具合件数≧平成31年度不具合件数 = 100%)	成果実績	%	100	
			目標値	%	100	
			達成度		100.0%	
	評価年度の設定理由					
	毎年度のPDCAサイクルによる事業改善を図るため、事業実施翌年度早期に評価を実施。					
	交付金事業の定性的な成果及び評価等					
本交付金の活用により、年間を通して保守業務を実施することができ、目標としていた有線放送設備に係る不具合を過去3カ年の平均件数以下を達成することができました。今後も地域住民への的確な情報の伝達を図り、地域住民の福祉向上に努めてまいります。						
評価に係る第三者機関等の活用の有無						
無						
交付金事業の活動指標及び活動実績	活動指標		単位	平成30年度	令和元年度	令和2年度
	有線放送設備に係る障害対応率 (対応件数÷対応見込件数) ※対応見込件数>対応件数の場合、達成率を100%とする	活動実績	件	10	8	9
		活動見込	件	31	27	16
		達成度		100.0%	100.0%	100.0%

交付金事業の総事業費等	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
総事業費	22,680,000	19,561,663	23,815,000	
交付金充当額	20,000,000	19,000,000	21,000,000	
うち文部科学省分	0	0	0	
うち経済産業省分	20,000,000	19,000,000	21,000,000	
交付金事業の契約の概要				
契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額	
有線放送設備運営保守委託	指名競争入札	北海電気工事㈱（札幌市）	23,815,000	
交付金事業の担当課室	企画振興課			
交付金事業の評価課室	企画振興課			

別紙

I. 事業評価総括表（令和2年度）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は間接交付金事業者名	交付金事業に要した経費	交付金充当額	備考
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	泊村アイスセンター「とまりんく」管理運営事業	泊 村	34,259,088	28,000,000	

（備考）事業が二つ以上の場合は必要に応じ欄を設けること。

II. 事業評価個表（令和2年度）

番号	措置名	交付金事業の名称						
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	泊村アイスセンター「とまりリンク」管理運営事業						
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		泊村						
交付金事業実施場所		泊村大字泊村						
交付金事業の概要		業務員（フルタイム会計年度任用職員）5名の人件費、燃料費及び各種委託料（12ヶ月分）、上下水道料（11ヶ月分）等 泊村アイスセンターは平成21年度には日本スケート連盟選手特別強化協力拠点にも指定された施設であり、今後も村の中心施設として利用者の利便性・健康増進の向上を図り、地域経済の活性化に繋げるため、業務員5名の人件費、施設の維持管理費に電源立地地域対策交付金を活用致します。						
交付金事業に関係する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標		<p>【主要政策・施策】 第4次泊村総合計画（平成23年度～令和2年度） 基本計画2 地域外との交流が生まれる村づくり 交流・観光の振興</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学生等のアイスホッケーチームの合宿等の誘致を積極的に推進するとともに、各種大会の誘致を図る。 ・スポーツ施設を有効活用し、来訪者が楽しめるような交流の仕組みづくりを進める。 <p>【目標】 アイスセンター年間稼働率100%の維持（令和2年度） (年間稼働率=正常稼働日数÷予定稼働日数)</p>						
事業開始年度		平成23年度	事業終了（予定）年度		令和2年度			
事業期間の設定理由		第4次泊村総合計画の終期まで						
交付金事業の成果目標及び成果実績		成果目標	成果指標	単位	評価年度	令和2年度		
		年間稼働率100%の維持	年間稼働率=正常稼働日数÷365日	成果実績	%	100		
				目標値	%	100		
				達成度		100.0%		
		評価年度の設定理由						
		毎年度のPDCAサイクルによる事業改善を図るため、事業実施翌年度早期に評価を実施。						
		交付金事業の定性的な成果及び評価等						
本交付金の活用により、今年度の目標である施設の年間稼働率100%の維持を達成することができました。本施設は後志管内では唯一の本格的なアイススケートが楽しめる屋内リンクを完備しており、村内外から多数の利用があります。運営開始から20年以上が経過した現在も多くの方から利用されており、年間平均1万人以上の利用者数を記録しております。今後も年間を通して施設を正常に稼働させ、利用者数の維持向上を図り、産業の振興及び地域住民の福祉向上に寄与させるためにPR活動やイベント企画の開催に力を投入してまいります。								
評価に係る第三者機関等の活用の有無								
無								
交付金事業の活動指標及び活動実績		活動指標		単位	平成30年度	令和元年度	令和2年度	
		業務員の雇用量 (雇用人数(人)×雇用期間(月))		活動実績	人月	48	48	60
				活動見込	人月	48	48	60
				達成度		100.0%	100.0%	100.0%

交付金事業の総事業費等	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
総事業費	58,261,875	52,604,339	34,259,088	
交付金充当額	52,000,000	48,000,000	28,000,000	
うち文部科学省分	0	0	0	
うち経済産業省分	52,000,000	48,000,000	28,000,000	
交付金事業の契約の概要				
契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額	
アイスセンター職員 人件費 (給料)	雇用契約	フルタイム会計年度任用職員 5名	17,546,400	
アイスセンター職員 人件費 (手当)	雇用契約	フルタイム会計年度任用職員 5名	4,759,768	
上下水道料金	随意契約 (競争性なし)	泊村役場 (泊村)	451,500	
灯油・ガソリン代金	随意契約 (競争性なし)	㈱内田石油 (泊村)	569,966	
一般消耗品費 等	随意契約 (少額)	㈱シナダ (岩内町) 他	628,304	
清掃業務委託	指名競争入札	北海道クリーン開発㈱泊事業所 (泊村)	5,011,600	
冷凍機保守点検業務委託	随意契約 (競争性なし)	三菱重工冷熱㈱北海道支社 (札幌市)	4,840,000	
氷面削整機保守点検業務	随意契約 (競争性なし)	トヨタL&F札幌㈱小樽営業所 (小樽市)	451,550	
	計		34,259,088	
交付金事業の担当課室	企画振興課			
交付金事業の評価課室	企画振興課			

別紙

I. 事業評価総括表（令和2年度）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は間接交付金事業者名	交付金事業に要した経費	交付金充当額	備考
1	地域活性化措置	とまり保育所管理運営事業	泊 村	41,301,875	35,000,000	

（備考）事業が二つ以上の場合には必要に応じ欄を設けること。

II. 事業評価個表（令和2年度）

番号	措置名	交付金事業の名称					
1	地域活性化措置	とまり保育所管理運営事業					
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		泊村					
交付金事業実施場所		泊村大字茅沼村					
交付金事業の概要		保育所長（所長代理）1名・保育士5名・栄養士1名の人件費(12ヶ月分)、保守点検委託料(12ヶ月分) 保育所長（所長代理）1名の人件費、保育士5名の人件費、栄養士1名の人件費、維持管理委託に電源立地地域対策交付金を活用し、入所児童一人ひとりの個性を伸ばすため、適正な職員が配置されるよう人材の確保を図り、延長保育や休日保育を充実させ、子育て世帯への負担軽減及び仕事との両立に貢献できるよう、保育所の運営に取り組んでまいります。					
交付金事業に関する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標		<p>【主要政策・施策】</p> 第4次泊村総合計画（平成23年度～令和2年度） 基本計画4 泊村を支える「とまり人」を育てる村づくり 子育て支援の充実、幼児教育の環境づくり ・幼児一人ひとりの個性を伸ばすために、適正な職員が配置されるよう人材の育成・確保に努める ・地域全体で子育てへの助け合いが行えるよう、一時保育や休日保育、延長保育などの仕組みづくりを検討し、男女ともに働きやすく、子育てと仕事の両立ができる環境づくりを進める。					
事業開始年度		平成23年度	事業終了（予定）年度		令和2年度		
事業期間の設定理由		第4次泊村総合計画の終期まで					
交付金事業の成果目標及び成果実績		成果目標	成果指標	単位	評価年度	令和2年度	
		要保育児の入所率100%	入所率=入所児童数÷要保育児童数	成果実績	%	100	
				目標値	%	100	
				達成度		100.0%	
		評価年度の設定理由					
		毎年度のPDCAサイクルによる事業改善を図るため、事業実施翌年度早期に評価を実施。					
		交付金事業の定性的な成果及び評価等					
本交付金の活用により、成果目標である要保育児の入所率100%を達成することができました。引き続き本交付金を活用し、延長保育や休日保育を充実させ、子育て世帯への負担軽減及び仕事との両立に貢献できるよう、保育所の運営に取り組んでまいります。							
評価に係る第三者機関等の活用の有無							
無							
交付金事業の活動指標及び活動実績		活動指標		単位	平成30年度	令和元年度	令和2年度
保育士・栄養士の雇用量 (雇用人数(人)×雇用期間(月))		活動実績		人月	72	72	84
		活動見込		人月	72	72	84
		達成度			100.0%	100.0%	100.0%

交付金事業の総事業費等	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
総事業費	32,172,442	34,309,526	41,301,875	
交付金充当額	25,000,000	30,000,000	35,000,000	
うち文部科学省分	0	0	0	
うち経済産業省分	25,000,000	30,000,000	35,000,000	
交付金事業の契約の概要				
契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額	
保育従事者 人件費(給料)	雇用契約	所長1名、保育士5名、栄養士1名	23,512,500	
保育従事者 人件費(手当)	雇用契約	所長1名、保育士5名、栄養士1名	13,611,575	
施設維持管理業務委託	指名競争入札	(株)東洋実業岩内営業所 (岩内町)	4,177,800	
	計		41,301,875	
交付金事業の担当課室	企画振興課			
交付金事業の評価課室	企画振興課			

別紙

I. 事業評価総括表（令和2年度）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は間接交付金事業者名	交付金事業に要した経費	交付金充当額	備考
1	給付金加算等措置	原子力立地給付金加算等措置事業【泊村加算給付金】	泊 村	26,879,233	26,879,233	

（備考）事業が二つ以上の場合は必要に応じ欄を設けること。

II. 事業評価個表 (令和2年度)

番号	措置名	交付金事業の名称				
1	給付金加算等措置	原子力立地給付金加算等措置事業【泊村加算給付金】				
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		泊村				
交付金事業実施場所		泊村一円				
交付金事業の概要	<p>原子力発電所立地地域の理解促進に対応するため、電源立地地域対策交付金を活用し、地域住民・企業等に対して加算給付金を交付する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・電灯需要家 (計画) : 12,137,412円 (917円×13,236戸) ・電力需要家 (計画) : 13,871,433円 (459円×30,221kW ※0.5kW契約による調整▲6円) ・一般事務費 870,388円 					
交付金事業に関する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標	<p>【主要政策・施策】 平成16年度から泊発電所3号機の建設に伴う給付金特別単価の適用を含め、給付金単価が増額変更されたところであり、その特別単価も段階的に下がることから、平成19年度以降において、村独自の事業として18年度単価と19年度単価の差額分を給付金として住民へ給付することにより、地域住民の電気料金の負担軽減及び原子力発電の必要性について理解促進を図るために実施。</p> <p>【目標】 原子力発電に対する地域住民の理解促進のため、交付希望者給付金交付率80%以上を達成する (令和2年度) (給付金交付率=交付実績件数÷交付予定件数※ただし、全希望者への交付がなされた場合、達成度100%とする)</p>					
事業開始年度	令和2年度	事業終了 (予定) 年度		令和2年度		
事業期間の設定理由						
交付金事業の成果目標及び成果実績	成果目標	成果指標	単位	評価年度	令和2年度	
	給付金交付率 80%以上	給付金交付率 (交付実績件数 ÷交付予定件 数)	成果実績	%	100	
			目標値	%	80	
			達成度		100.0%	
	評価年度の設定理由					
	毎年度のPDCAサイクルによる事業改善を図るため、事業実施翌年度早期に評価を実施。					
交付金事業の定性的な成果及び評価等						
<p>本交付金の活用により、泊村で電力の供給を受けている全ての住民・企業に給付金を交付することができ、原子力発電所の立地地域であることを深く認識して頂くとともに、交付を希望する全ての需要家 (13,236件) に交付することができ、目標を達成することができました。今後も原子力発電所立地地域に対してより一層の理解促進を図ってまいります。</p>						
評価に係る第三者機関等の活用の有無						
無						
交付金事業の活動指標及び活動実績	活動指標		単位	平成30年度	令和元年度	令和2年度
	給付金交付件数 ※ただし、全希望者へ交付がなされた場合、達成度100%	活動実績	件	13,704	13,392	13,236
		活動見込	件	14,544	14,700	14,544
		達成度		100.0%	100.0%	100.0%

交付金事業の総事業費等	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
総事業費	27,781,268	27,553,531	26,879,233	
交付金充当額	27,000,000	27,000,000	26,879,233	
うち文部科学省分				
うち経済産業省分	27,000,000	27,000,000	26,879,233	
交付金事業の契約の概要				
契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額	
電気料の割引	随意契約（競争性なし）	（一財）電源地域振興センター（東京都）	26,879,233	
交付金事業の担当課室	企画振興課			
交付金事業の評価課室	企画振興課			

別紙

I. 事業評価総括表(令和2年度)

(単位:円)

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は間接交付金事業者名	交付金事業に要した経費	交付金充当額	備考
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	下水道管理運営事業	泊村	134,090,000	134,090,000	

(備考) 事業が二つ以上の場合は必要に応じ欄を設けること。

II. 事業評価個表（令和2年度）

番号	措置名	交付金事業の名称					
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	下水道管理運営事業					
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		泊村					
交付金事業実施場所		泊村一円					
交付金事業の概要		下水道施設に係る施設維持管理業務委託及び下水道監視ネットワークシステム保守委託（12ヶ月分）、機械設備分解整備業務 下水道施設は地域住民の生活に直結する重要な施設であり、年間を通して適切な運営が求められています。 そのため、施設稼働に係る電気料金及び施設維持管理委託費等に電源立地地域対策交付金を活用しております。					
交付金事業に係る都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標		<p>【主要政策・施策】</p> <p>第4次泊村総合計画（平成23年度～令和2年度） 基本計画5 誰もが充実した快適な暮らしのある村づくり 財政状況を考慮した計画的な基盤整備</p> <ul style="list-style-type: none"> 老朽管及び施設の計画的な更新による公共水域の保全と快適な生活環境の確保に努める 公共施設の計画的な改修、修繕計画により、適切な維持管理に努める <p>【目標】</p> <p>年間稼働率100%の維持（令和2年度） （年間稼働率=正常稼働日数÷予定稼働日数）</p>					
事業開始年度		平成23年度	事業終了（予定）年度		令和2年度		
事業期間の設定理由		第4次泊村総合計画の終期まで					
交付金事業の成果目標及び成果実績		成果目標	成果指標	単位	評価年度	令和2年度	
		年間稼働率100%の維持	年間稼働率=正常稼働日数÷365日	成果実績	%	100	
				目標値	%	100	
				達成度		100.0%	
		評価年度の設定理由					
		毎年度のPDCAサイクルによる事業改善を図るため、事業実施翌年度早期に評価を実施。					
交付金事業の定性的な成果及び評価等							
本交付金の活用により、年間を通して泊・盃・堀株の浄化センターの運営を継続させ、地域住民が安心・安全に利用できる環境の整備が図られました。今後も水質環境悪化の防止を努め、地域住民の生活環境の維持向上に努めるとともに、ひいては住民の定住促進など、地域振興の発展に寄与するように事業に取り組んでまいります。							
評価に係る第三者機関等の活用の有無							
無							
交付金事業の活動指標及び活動実績		活動指標		単位	平成30年度	令和元年度	令和2年度
		施設稼働日数	活動実績	日	365	366	365
			活動見込	日	365	366	365
			達成度		100.0%	100.0%	100.0%

交付金事業の総事業費等	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
総事業費	65,540,602	116,921,785	134,090,000	
交付金充当額	56,500,000	110,400,000	134,090,000	
うち文部科学省分	0	0	0	
うち経済産業省分	56,500,000	110,400,000	134,090,000	
交付金事業の契約の概要				
契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額	
浄化センター維持管理業務委託	指名競争入札	水ingAM(株)北海道支店(札幌市)	58,740,000	
下水道施設監視ネットワーク運用保守業務委託	指名競争入札	ほくでん情報テクノロジー(株)(札幌市)	40,370,000	
下水道施設機器分解整備業務委託	指名競争入札	水ingエンジニアリング(株)(東京都)	34,980,000	
	計		134,090,000	
交付金事業の担当課室	企画振興課			
交付金事業の評価課室	企画振興課			

別紙

I. 事業評価総括表（令和2年度）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は間接交付金事業者名	交付金事業に要した経費	交付金充当額	備考
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	泊消防団第1分団ポンプ車更新事業	泊 村	29,480,000	29,000,000	

（備考）事業が二つ以上の場合には必要に応じ欄を設けること。

II. 事業評価個表 (令和2年度)

番号	措置名	交付金事業の名称					
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	泊消防団第1分団ポンプ車更新事業					
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		泊村					
交付金事業実施場所		泊村大字盃村					
交付金事業の概要		泊消防団第1分団ポンプ車 1台の購入 第1分団ポンプ車は配備から20年以上経過し、車体本体の老朽化に加え、ポンプの故障や電気系統のトラブルも頻繁に発生しており、消火活動に影響を及ぼす危険性が高いことから、本交付金を活用し更新を実施いたします。					
交付金事業に関する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標		<p>【主要政策・施策】 第4次泊村総合計画（平成23年度～令和2年度） 基本計画5 誰もが充実した快適な暮らしのある村づくり 安心のある暮らしの充実 ・計画的に消防施設などの整備を進め、職員数増加等の消防体制の強化に努める。</p> <p>【目標】 泊消防団第1分団ポンプ車の年間稼働率100%（令和4年度） (年間稼働率=正常稼働日数÷予定稼働日数)</p>					
事業開始年度		令和2年度	事業終了（予定）年度		令和2年度		
事業期間の設定理由							
交付金事業の成果目標及び成果実績	成果目標	成果指標	単位	評価年度			
	泊消防団第1分団ポンプ車の年間稼働率100%	年間稼働率=正常稼働日数÷予定稼働日数	成果実績	%			
			目標値	%	100		
			達成度		0.0%		
	評価年度の設定理由						
	令和3年度の年間稼働率により評価するため。						
	交付金事業の定性的な成果及び評価等						
本交付金の活用により、泊消防団第1分団のポンプ車を更新することができました。火災発生時に速やかに消火活動を行い、村民の生命、身体及び財産を守り、地域防災力の向上を図ってまいります。							
評価に係る第三者機関等の活用の有無							
無							
交付金事業の活動指標及び活動実績	活動指標		単位	令和2年度	年度	年度	
	ポンプ車の導入量		活動実績	台	1		
			活動見込	台	1		
			達成度		100.0%	0.0%	0.0%

交付金事業の総事業費等	令和2年度	年度	年度	備考
総事業費	29,480,000			
交付金充当額	29,000,000			
うち文部科学省分	0			
うち経済産業省分	29,000,000			
交付金事業の契約の概要				
契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額	
泊消防団第1分団ポンプ車更新事業	指名競争入札	㈱北海道モリタ (札幌市)	29,480,000	
交付金事業の担当課室	企画振興課			
交付金事業の評価課室	企画振興課			

別紙

I. 事業評価総括表（令和2年度）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は間接交付金事業者名	交付金事業に要した経費	交付金充当額	備考
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	泊消防団第1分団詰所建設事業	泊 村	21,780,000	20,000,000	

（備考）事業が二つ以上の場合には必要に応じ欄を設けること。

II. 事業評価個表 (令和2年度)

番号	措置名	交付金事業の名称				
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	泊消防団第1分団詰所建設事業				
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		泊村				
交付金事業実施場所		泊村大字盃村				
交付金事業の概要	泊消防団第1分団詰所建設工事 一式 第1分団詰所は昭和47年に建設され、建築から45年以上が経過し、塩害による外壁・屋根の破損や雨漏りが頻繁に発生し、改修は不可能なほど躯体も劣化しております。また、当該施設は津波の浸水予測区域内に建設されており、緊急時の消防活動に大きな影響を及ぼすことが危惧されていることから、本交付金を活用し、津波の浸水予測区域外の高台に新たな詰所を建設いたします。					
交付金事業に関する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標	【主要政策・施策】 第4次泊村総合計画（平成23年度～令和2年度） 基本計画5 誰もが充実した快適な暮らしのある村づくり 安心のある暮らしの充実 ・計画的に消防施設などの整備を進め、職員数増加等の消防体制の強化に努める。 【目標】 泊消防団第1分団詰所の年間稼働率100%（令和4年度） （年間稼働率=正常稼働日数÷予定稼働日数）					
事業開始年度	令和2年度	事業終了（予定）年度	令和2年度			
事業期間の設定理由						
交付金事業の成果目標及び成果実績	成果目標	成果指標	単位	評価年度	令和4年度	
	泊消防団第1分団詰所の年間稼働率100%	年間稼働率=正常稼働日数÷予定稼働日数	成果実績	%		
			目標値	%	100	
			達成度		0.0%	
	評価年度の設定理由					
	令和3年度の年間稼働率により評価するため。					
交付金事業の定性的な成果及び評価等 本交付金の活用により、泊消防団第1分団詰所を高台に建設することができました。引き続き泊消防団第1分団の活動拠点として活用し、火災や災害発生時に速やかに行動することができるよう努め、地域防災力の向上を図ってまいります。						
評価に係る第三者機関等の活用の有無						
無						
交付金事業の活動指標及び活動実績	活動指標	単位	令和2年度	年度	年度	
	工事進捗量	活動実績	%	100		
		活動見込	%	100		
		達成度		100.0%	0.0%	0.0%

交付金事業の総事業費等	令和2年度	年度	年度	備考
総事業費	21,780,000			
交付金充当額	20,000,000			
うち文部科学省分	0			
うち経済産業省分	20,000,000			
交付金事業の契約の概要				
契約の目的	契約の方法	契約の相手方		契約金額
泊消防団第1分団詰所建設工事	指名競争入札	有限会社 久々江工務店 (泊村)		21,780,000
交付金事業の担当課室	企画振興課			
交付金事業の評価課室	企画振興課			

別紙

I. 事業評価総括表（令和2年度）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は間接交付金事業者名	交付金事業に要した経費	交付金充当額	備考
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	泊浄水場前処理施設建設事業	泊 村	265,815,000	255,000,000	

（備考）事業が二つ以上の場合は必要に応じ欄を設けること。

II. 事業評価個表 (令和2年度)

番号	措置名	交付金事業の名称				
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	泊浄水場前処理施設建設事業				
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		泊村				
交付金事業実施場所		泊村大字泊村				
交付金事業の概要		泊浄水場前処理施設建設工事 一式 泊浄水場では、降雨時に水質基準内ではあるものの、各家庭に配水される浄水に濁りや着色が発生することがあり、不安に思う地域住民も多いことから、より良質な水道水の提供を実施するため、本交付金を活用し、前処理施設を導入いたします。				
交付金事業に関する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標		【主要政策・施策】 第4次泊村総合計画（平成23年度～令和2年度） 基本計画5 誰もが充実した快適な暮らしのある村づくり 財政状況を考慮した計画的な基盤整備 ・老朽管及び施設の計画的な更新による水道水の安定供給を図る。 【目標】 泊浄水場前処理施設の年間稼働率100%（令和5年度） （年間稼働率=正常稼働日数÷予定稼働日数）				
事業開始年度		令和2年度	事業終了（予定）年度		令和3年度	
事業期間の設定理由		令和3年度に完成予定であるため。				
交付金事業の成果目標及び成果実績		成果目標	成果指標	単位	評価年度	令和5年度
		年間稼働率100%の維持	年間稼働率=正常稼働日数÷365日	成果実績	%	
				目標値	%	100
				達成度		0.0%
		評価年度の設定理由				
		令和4年度の年間稼働率により評価するため。				
交付金事業の定性的な成果及び評価等						
本交付金の活用により、2カ年工事の1年目に予定しておりました、建築主体工事及び機械設備工事を完了することができました。引き続き土木建築工事及び機械電気工事を行い、前処理施設を完成させることで、地域住民により上質な水道水の提供を行えることが期待されております。						
評価に係る第三者機関等の活用の有無						
無						
交付金事業の活動指標及び活動実績		活動指標	単位	令和2年度	令和3年度	
		工事進捗率	活動実績	%	40	
			活動見込	%	40	60
			達成度		100.0%	0.0%

交付金事業の総事業費等	令和2年度	令和3年度	備考
総事業費	265,815,000		
交付金充当額	255,000,000		
うち文部科学省分	0		
うち経済産業省分	255,000,000		
交付金事業の契約の概要			
契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額
泊浄水場前処理施設建設工事 (建築主体)	指名競争入札	佐竹建設㈱ (岩内町)	93,060,000
泊浄水場前処理施設建設工事 (機械設備)	指名競争入札	新栄クリエイト㈱ (札幌市)	172,755,000
	計		265,815,000
交付金事業の担当課室	企画振興課		
交付金事業の評価課室	企画振興課		

別紙

I. 事業評価総括表（令和2年度）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は間接交付金事業者名	交付金事業に要した経費	交付金充当額	備考
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	新茅沼左岸通線改良事業	泊村	100,606,000	80,000,000	

（備考）事業が二つ以上の場合は必要に応じ欄を設けること。

II. 事業評価個表（令和2年度）

番号	措置名	交付金事業の名称				
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	新茅沼左岸通線改良事業				
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		泊村				
交付金事業実施場所		泊村大字茅沼村				
交付金事業の概要		新茅沼左岸通線改良工事 一式 新茅沼左岸通線は、見通しが悪く幅員も狭いことから地域住民の通行に支障をきたしており、また、本道路は避難所として指定する茅沼地区集会所に繋がる道路でもあり、早急な対応が必要なことから改良工事を実施致します。				
交付金事業に関係する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標		<p>【主要政策・施策】 第4次泊村総合計画（平成23年度～令和2年度） 基本計画5 誰もが充実した快適な暮らしのある村づくり 財政状況を考慮した計画的な基盤整備 ・村民の快適な生活環境を実現するため、道路の改良を進めて利便性を確保する。</p> <p>【目標】 工事実施後の対象道路での交通事故死ゼロの達成（令和3年度） （交通事故死0件=死亡事故未発生日数÷365日）</p>				
事業開始年度		令和2年度	事業終了（予定）年度		令和2年度	
事業期間の設定理由						
交付金事業の成果目標及び成果実績	成果目標	成果指標	単位	評価年度		
	改良工事完了後の交通事故死ゼロの達成	交通事故死ゼロ （交通事故死0件=死亡事故未発生日数÷365日）	成果実績	%		
			目標値	%	100	
			達成度		0.0%	
	評価年度の設定理由					
	令和3年度の年間死亡事故発生件数により評価するため。					
	交付金事業の定性的な成果及び評価等					
本交付金の活用により、新茅沼左岸通線改良工事を完了することができました。見通しが良くなり幅員も広がったことで、地域住民の通行の支障が解消され、交通事故の発生も抑えられることが期待されております。						
評価に係る第三者機関等の活用の有無						
無						
交付金事業の活動指標及び活動実績	活動指標		単位	令和2年度	年度	年度
	工事進捗率	活動実績	%	100		
		活動見込	%	100		
		達成度		100.0%	0.0%	0.0%

交付金事業の総事業費等	令和2年度	年度	年度	備考
総事業費	100,606,000			
交付金充当額	80,000,000			
うち文部科学省分	0			
うち経済産業省分	80,000,000			
交付金事業の契約の概要				
契約の目的	契約の方法	契約の相手方		契約金額
新茅沼左岸通線改良工事	指名競争入札	茅沼建設工業㈱ (泊村)		100,606,000
交付金事業の担当課室	企画振興課			
交付金事業の評価課室	企画振興課			

別紙

I. 事業評価総括表（令和2年度）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は間接交付金事業者名	交付金事業に要した経費	交付金充当額	備考
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	渋井地区避難艇設置事業	泊 村	17,237,000	10,000,000	

（備考）事業が二つ以上の場合は必要に応じ欄を設けること。

II. 事業評価個表（令和2年度）

番号	措置名	交付金事業の名称					
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	渋井地区避難艇設置事業					
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		泊村					
交付金事業実施場所		泊村大字堀株村					
交付金事業の概要		渋井地区避難艇購入 1隻 避難艇を設置する渋井地区のほとんどの住家が津波の浸水予測区域内に位置しており、また、本地区は急傾斜地崩壊危険区域及び土石流危険区域にも指定されていることや高齢者が多く住む地区でもあることから、高台への避難路等の整備だけでは、全員が無事に避難することは困難であると思われるため、本交付金を活用し、地区住民全員を搭載可能な避難艇を設置いたします。					
交付金事業に関係する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標		【主要政策・施策】 第4次泊村総合計画（平成23年度～令和2年度） 基本計画5 誰もが充実した快適な暮らしのある村づくり 安心のある暮らしの充実 ・地震災害時の津波対策として、村内高台への一時避難所と避難経路の確保や国への対策要望に努める。 【目標】 避難艇の年間機能維持率100%（令和4年度） （年間機能維持率=正常機能維持期間÷365日）					
事業開始年度		令和2年度	事業終了（予定）年度		令和2年度		
事業期間の設定理由							
交付金事業の成果目標及び成果実績		成果目標	成果指標	単位	評価年度	令和4年度	
		避難艇の年間機能維持率100%	年間機能維持率 （正常機能維持期間÷365日）	成果実績	%		
				目標値	%	100	
				達成度		0.0%	
		評価年度の設定理由					
		令和3年度の年間機能維持率により評価するため。					
交付金事業の定性的な成果及び評価等 本交付金の活用により、渋井地区に避難艇を設置することができました。渋井地区のほとんどの住家は浸水予測区域内にあるため、住民が安心して避難できる環境を整備することができ、今後地域住民を災害から守られることが期待されております。							
		評価に係る第三者機関等の活用の有無					
		無					
交付金事業の活動指標及び活動実績		活動指標	単位	令和2年度	年度	年度	
		避難艇の導入量	活動実績	台	1		
			活動見込	台	1		
			達成度		100.0%	0.0%	0.0%

交付金事業の総事業費等	令和2年度	年度	年度	備考
総事業費	17,237,000			
交付金充当額	10,000,000			
うち文部科学省分	0			
うち経済産業省分	10,000,000			
交付金事業の契約の概要				
契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額	
渋井地区避難艇設置事業	指名競争入札	株式会社 山二工業 (泊村)	17,237,000	
交付金事業の担当課室	企画振興課			
交付金事業の評価課室	企画振興課			

別紙

I. 事業評価総括表（令和2年度）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は間接交付金事業者名	交付金事業に要した経費	交付金充当額	備考
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	村内診療所医療機器購入事業	泊 村	17,765,000	17,000,000	

（備考）事業が二つ以上の場合には必要に応じ欄を設けること。

II. 事業評価個表 (令和2年度)

番号	措置名	交付金事業の名称					
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	村内診療所医療機器購入事業					
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		泊村					
交付金事業実施場所		泊村大字茅沼村 ほかに1件					
交付金事業の概要		<p>・茅沼診療所医療機器（内視鏡検査装置、画像処理ユニット、CTコントロール、X線撮影装置）各1台更新</p> <p>・泊村歯科診療所医療機器（マスターティック、ソニックフレックス、ハキューミキサー、超音波洗浄器）各1台購入</p> <p>本交付金を活用し、新たな医療機器を導入し、村内医療施設の設備を充実させることで、総合的な診断精度の向上を図り、将来にわたって地域住民の健康及び福祉の向上に大きく寄与させてまいります。</p>					
交付金事業に関する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標		<p>【主要政策・施策】</p> <p>地域医療の確立に大きく寄与する両診療所の当該医療機器は、既に耐用年数を超過しており、医師からも更新の強い要望があることから、充実した医療体制を確保し、地域住民の福祉向上を図るため、新たな医療機器の導入を実施する。</p> <p>【目標】</p> <p>各医療機器導入後の年間稼働率100%（令和4年度） (年間稼働率=正常稼働日数÷予定稼働日数)</p>					
事業開始年度		令和2年度	事業終了（予定）年度		令和2年度		
事業期間の設定理由							
交付金事業の成果目標及び成果実績	成果目標	成果指標	単位	評価年度			
	各医療機器導入後年間稼働率100%	年間稼働率=正常稼働日数÷365日	成果実績	%			
			目標値	%	100		
			達成度		0.0%		
	評価年度の設定理由						
	令和3年度の年間稼働率により評価するため。						
	交付金事業の定性的な成果及び評価等						
本交付金の活用により、村内診療所に新たな医療機器を導入することができ、村内医療施設の設備を充実させ、総合的な診断精度の向上が図られました。今後も高度医療化の進展や早期発見、早期治療の観点から、医療設備の充実を図り、地域住民の健康及び福祉の向上に努めてまいります。							
評価に係る第三者機関等の活用の有無							
無							
交付金事業の活動指標及び活動実績	活動指標		単位	令和2年度	年度	年度	
	診療所機器の導入量		活動実績	台	8		
			活動見込	台	8		
			達成度		100.0%	0.0%	0.0%

交付金事業の総事業費等	令和2年度	年度	年度	備考
総事業費	17,765,000			
交付金充当額	17,000,000			
うち文部科学省分				
うち経済産業省分	17,000,000			
交付金事業の契約の概要				
契約の目的	契約の方法	契約の相手方		契約金額
茅沼診療所医療機器購入	指名競争入札	(株)マック (札幌市)		16,687,000
泊歯科診療所医療機器購入	指名競争入札	北海道歯科産業(株) (札幌市)		1,078,000
計				17,765,000
交付金事業の担当課室	企画振興課			
交付金事業の評価課室	企画振興課			

別紙

I. 事業評価総括表（令和2年度）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は間接交付金事業者名	交付金事業に要した経費	交付金充当額	備考
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	公共施設緊急時電源対策事業	泊 村	47,300,000	43,772,000	

（備考）事業が二つ以上の場合には必要に応じ欄を設けること。

II. 事業評価個表（令和2年度）

番号	措置名	交付金事業の名称					
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	公共施設緊急時電源対策事業					
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		泊村					
交付金事業実施場所		泊村大字泊村 ほか4件					
交付金事業の概要		<p>公共施設緊急時電源対策工事 一式</p> <p>平成30年度の胆振東部地震を起因とする長時間にわたる停電により、泊村においても避難所として指定する施設や保育所などの重要施設の機能が損なわれ、地域住民へ多大な影響を与えたことから、本交付金を活用し、停電時においても施設の利用を継続させることができるように非常用電源等の対策を講じます。</p>					
交付金事業に関する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標		<p>【主要政策・施策】</p> <p>今後、平成30年度の全道ブラックアウトのような長時間にわたる停電が発生した際においても、避難所や保育所などの重要施設の機能が損なわれないように非常用電源等の対策工事を実施します。</p> <p>【目標】</p> <p>電源対策工事を実施した公共施設の年間稼働率100%（令和4年度） （年間稼働率=正常稼働日数÷予定稼働日数）</p>					
事業開始年度		令和2年度	事業終了（予定）年度		令和2年度		
事業期間の設定理由							
交付金事業の成果目標及び成果実績		成果目標	成果指標	単位	評価年度	令和4年度	
		電源対策工事を実施した公共施設年間稼働率100%	年間稼働率=正常稼働日数÷365日	成果実績	%		
				目標値	%	100	
				達成度		0.0%	
		評価年度の設定理由					
		令和3年度の年間稼働率により評価するため。					
<p>交付金事業の定性的な成果及び評価等</p> <p>本交付金の活用により、公共施設5カ所に非常用発電機を設置することができました。引き続き村内の公共施設への非常用発電機の導入を進め、停電時においても施設の利用を継続できるようにすることで、地域防災力の向上を図ってまいります。</p>							
評価に係る第三者機関等の活用の有無							
無							
交付金事業の活動指標及び活動実績		活動指標		単位	令和2年度	年度	年度
		非常用電源対策導入量	活動実績	件	5		
			活動見込	件	5		
			達成度		100.0%	0.0%	0.0%

交付金事業の総事業費等	令和2年度	年度	年度	備考
総事業費	47,300,000			
交付金充当額	43,772,000			
うち文部科学省分	0			
うち経済産業省分	43,772,000			
交付金事業の契約の概要				
契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額	
公共施設緊急時電源対策工事	指名競争入札	第一電設㈱ (岩内町)	47,300,000	
交付金事業の担当課室	企画振興課			
交付金事業の評価課室	企画振興課			

別紙

I. 事業評価総括表（令和2年度）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は 間接交付金事業者名	交付金事業に要 した経費	交付金充当額	備考
1	地域活性化措置	村道除排雪委託事業	泊 村	145,437,050	50,000,000	

（備考）事業が二つ以上の場合は必要に応じ欄を設けること。

II. 事業評価個表（令和2年度）

番号	措置名	交付金事業の名称				
1	地域活性化措置	村道除排雪委託事業				
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		泊村				
交付金事業実施場所		泊村一円				
交付金事業の概要		村道・避難路付近の除排雪委託費一式 冬期間における道路機能（村道及び避難路）を確保し、住民生活の利便性向上を図るため、本交付金を活用しております。				
交付金事業に関する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標		<p>第4次泊村総合計画（平成23年度～令和2年度） 基本計画5 誰もが充実した快適な暮らしのある村づくり 財政状況を考慮した計画的な基盤整備：道路の整備・維持管理</p> <p>【目標】冬期間における対象路線の道路機能維持率100%（令和2年度） 本村は、原子力発電所の所在地となっているため、各地方からの労働者が来ており、年間を通し車輛の通行量が非常に多く、また、泊村は豪雪地帯となっていることから、冬期間中の吹きだまり等により交通事故や流通経路の遮断等が発生により、住民生活に支障をきたす恐れがあります。他町村へ繋がる道路が少ない中で、住民の利便性の維持や防災の観点からも、冬期間の道路機能の維持は欠かせないものとなっております。 そこで、本交付金を活用し、冬期間でも常に安全に通行できる道路を確保する必要があることから、今後も徹底した除排雪の取り組みを行い、安全で安心な道路を確保することによって、地域住民の福祉向上を図ってまいります。</p>				
事業開始年度		令和2年度	事業終了（予定）年度	令和2年度		
事業期間の設定理由						
交付金事業の成果目標及び成果実績		成果目標	成果指標	単位	評価年度	令和2年度
		冬期間における対象路線の道路機能維持率100%	冬期間における対象路線の道路機能維持率（道路機能維持路線数÷除雪対象路線数）	成果実績		100
				目標値	%	100
				達成度		100.0%
		評価年度の設定理由				
毎年度のPDCAサイクルによる事業改善を図るため、事業実施翌年度早期に評価を実施。						
交付金事業の定性的な成果及び評価等						
本交付金の活用により、村道や避難路の除排雪事業を遂行し、冬期間における道路機能の維持確保が図られました。今後も冬期間の除排雪を徹底し、地域住民の福祉向上を図ってまいります。						
評価に係る第三者機関等の活用の有無						
無						

交付金事業の活動指標 及び活動実績	活動指標		単位	平成30年度	令和元年度	令和2年度	
	除排雪実施路線数		活動実績	%	75	75	96
			活動見込	%	75	75	96
			達成度		100.0%	100.0%	100.0%
交付金事業の総事業費等	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考			
総事業費	89,744,706	50,574,535	145,437,050				
交付金充当額	50,000,000	50,574,535	50,000,000				
うち文部科学省分	0						
うち経済産業省分	50,000,000	50,574,535	50,000,000				
交付金事業の契約の概要							
契約の目的	契約の方法	契約の相手方		契約金額			
村道除排雪委託事業	指名競争入札	茅沼建設工業(株) (泊村)		120,654,105			
		(株)山二工業 (泊村)		24,782,945			
計				145,437,050			
交付金事業の担当課室	企画振興課						
交付金事業の評価課室	企画振興課						

別紙

I. 事業評価総括表（令和2年度）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は 間接交付金事業者名	交付金事業に要し た経費	交付金充当額	備考
1	公共用施設に係 る整備、維持補 修又は維持運営 等措置	泊村公共用施設維持修繕・維持補修基 金造成事業	泊 村	100,000,000	100,000,000	

（備考）事業が二つ以上の場合には必要に応じ欄を設けること。

II. 事業評価個表（令和2年度）

番号	措置名	交付金事業の名称					
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	泊村公共用施設維持修繕・維持補修基金造成事業					
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		泊村					
交付金事業実施場所		泊村一円					
交付金事業の概要		泊村公共用施設維持修繕・維持補修基金造成 一式 今後、老朽化等により大規模な修繕・補修等が見込まれる村内公共用施設の維持補修が、円滑かつ効率的に実施できるよう、本交付金を活用し、基金を造成致します。					
交付金事業に関する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標		<ul style="list-style-type: none"> ・泊村第4次総合計画（平成23年度～令和2年度） 基本計画5 誰もが充実した快適な暮らしのある村づくり 財政状況を考慮した計画的な基盤整備：公共施設の維持管理 ・泊村公共用施設長寿命化計画（2018年～2048年） 施設の現地確認・調査を行い、修繕方法の提案及び優先度の検討をし、概算の工事費を算出 <p>【目標】 村内公共用施設（24箇所）の稼働率100%の維持（令和6年度） （年間稼働率=正常稼働年数÷事業期間中の稼働年数）</p>					
事業開始年度		令和2年度	事業終了（予定）年度		令和11年度		
事業期間の設定理由		処分計画表により令和11年度に基金の処分を完了するため					
交付金事業の成果目標及び成果実績		成果目標	成果指標	単位	評価年度	令和6年度	
		村内公共用施設（24箇所）の稼働率100%の維持	年間稼働率（正常稼働年数÷事業期間中の稼働年数）	成果実績	%		
				目標値	%	100	
				達成度		0.0%	
		評価年度の設定理由					
		5年ごとに評価を実施し、事業についての見直しを行う予定であるため					
		交付金事業の定性的な成果及び評価等					
<p>本基金の造成により、施設機能を維持させるため、補修や修繕が必要となる施設への財政的基盤を築くことができました。基金による財源の確保がなされたことによって、今後も村の公共用施設長寿命化計画に則り、計画的かつ適切な時期に工事を実施することが可能となりました。また、来年度以降についても基金の積立を実施するとともに、計画的な取り崩しを行い、施設の維持補修を図ることによって、地域住民の福祉向上を図ってまいります。</p>							
評価に係る第三者機関等の活用の有無							
無							
交付金事業の活動指標及び活動実績		活動指標	単位	平成30年度	令和元年度	令和2年度	
		基金造成額	活動実績	円	351,700,000	125,493,000	100,000,000
			活動見込	円	351,700,000	125,493,000	100,000,000
			達成度		100.0%	100.0%	100.0%

交付金事業の総事業費等	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
総事業費	351,700,000	125,493,000	100,000,000	
交付金充当額	351,700,000	125,493,000	100,000,000	
うち文部科学省分				
うち経済産業省分	351,700,000	125,493,000	100,000,000	
交付金事業の契約の概要				
契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額	
基金造成	積立	-	100,000,000	
交付金事業の担当課室	企画振興課			
交付金事業の評価課室	企画振興課			